

【学校だより】

南アルプス市立小中一貫校 八田小中學校  
南アルプス市立 八田小学校



# 大望の鐘

【学校教育目標】 豊かな心をもち かしく たくましい子どもの育成

令和3年8月27日 NO.7 校長 笹本 学

## 2学期がスタート！

8月26日。35日間の夏休みを終え、子どもたちがたくさんの荷物とたくさんの夏休みの思い出をもって登校してきました。玄関で検温と健康チェックを済ませて校舎に入ってきた子どもたちは、私に元気な挨拶をしながら教室に入っていました。

新型コロナウイルスまん延防止等特別措置がとられているということで、始業式は放送で実施し、校長の私からは、

○2学期に行われる運動会をはじめとするいろいろな取組みを、みんなで考え、協力し合い、すばらしいものにしてほしいこと。

○1学期に取り組んだ「あいさつ運動」や「無言清掃」の取組みを、いつでも、誰でも、当たり前に行えるようにしてほしいこと。

の2つと、最後にこの時期なので、登校前の健康チェック(家族を含めて)をしっかりしてほしいことやマスク、手洗いをしっかりし、密を避けて生活することなど感染対策にしっかり取り組むこと。そして心配なことがあるときには、先生たちに相談してほしいことを伝えました。



久しぶりに友達と校庭で遊ぶ子どもたち

その後4年生の松下意生さん、指田來桜さんから意見発表があり、2学期に頑張りたいこととして、松下さんは「勉強とサッカー」と、指田さんは「漢字の50問テストと運動会のリレー」と発表していました。

意見発表をした2人だけでなく、すべての子どもたちがこの2学期、新たな目標に向かってチャレンジしていくと思うので、私たち教師はその頑張りを支え、1学期以上に子どもたちの輝く姿が見られるようにしていきたいと思います。

## 感染対策への協力をお願いします

すでにメールや通知でお知らせしてありますように、新型コロナウイルスまん延防止等特別措置の期間中につきましては、県及び市の指示を踏まえ、特別な対応を取らせていただきます。

本校ではとりあえず分散登校は実施せず、人数の多い4年生、5年生の授業を普通教室より広い特別教室で行い、他の学年では机の配置などを工夫して今まで以上に間隔をあけたり、冷房を使いながらもより換気に努めたりして授業を行います。また、授業内容についても感染リスクが高い活動については実施時期を変更して行います。

今回このような対策を取らせていただきますが、まん延防止等特別措置の期間中だけでなく今後もコロナの影響が続く状況の中で教育活動を継続していくためには、何よりもコロナウィルスを学校へ持ち込まないことが大切になります。そしてそのためには、何よりも各ご家庭の協力が不可欠です。ニュース等で報道されていますように、現在家庭内感染の割合が高くなり、子どもたちもその影響で感染する人が増えています。つまり家族の誰かが感染し、それが子どもにうつることになります。今回の取組みの中で、本人だけでなく家族の状況を含めた健康観察をしていただくことや同居するご家族の方に風邪などの体調不良の方がいる場合には登校を控えていただくことは、このような状況を踏まえた対応です。

また、学校内では密を避けるような対応をしても、学校外で密になってしまっている場合は、感染するリスクを下げることはできません。特に今心配しているのは、下校後の生活（学童を含む）や休日の過ごし方です。学童につきましては、私も昨日状況をみさせていただきました。昨日は学校が始まったばかりでいつもより少ない人数でしたが、それでも60名近くの児童が午後、活動していました。活動できる場所が限られているので、密を避けるためには利用を控えていただくしか方法がなく、そのお願いの通知も出されるようです。保護者の皆様におかれましては仕事の関係で無理な方も多いかと思いますが、対応できるご家庭はぜひご協力をお願いするとともに、お子様と放課後や休日の過ごし方についてお話しください。

いずれにしても、保護者のみなさまには大変な負担をおかけすることになりますが、ご協力をお願いします。